

作 業 要 領

1 使用用具

- (1) モップや雑布は、ほこりの出にくい滅菌済みの物を用いる。
- (2) 洗剤用、消毒用等用途別に専用のモップ等を用意する。
- (3) 作業効率の向上が図れるディスポーザブルのウェスやクロスを模索する。
- (4) 夜間・休日用に予備の用具を常備する。

2 床面清掃

- (1) モップ、クロス、クリーンルーム専用掃除機等を用いて除塵する。
- (2) 除塵の際は、ほこりをたてないように注意する。
- (3) 床の目に見える汚れは、確実に除去する。
- (4) 洗浄には中性又はアルカリ性洗剤を用いる。
- (5) 消毒剤は0.2%第四級アンモニウム塩、又は0.2%両性界面活性剤、0.05～0.5%次亜塩素酸ナトリウムを用いる。又は、EPA又はDIN認証の床用洗浄消毒剤を用いる。
- (6) 清掃後、床は乾いた状態にする。
- (7) 清拭は、一方向に拭き切り、モップや雑布を往復させないようにする。
- (8) 清拭は、風上より風下に向かって、又は部屋の奥から出入り口の方へ向かって行う。
- (9) モップには消毒液を十分含ませて清拭する。
- (10) 手術台、无影灯等を清拭する際には、ディスポーザブル手袋を着け、布に消毒液を十分に浸し、軽く絞って清拭する。

3 塵芥等の処理

- (1) ポリ袋の回収を行い、清潔なポリ袋を取り付ける。
- (2) ポリ袋は、廃棄物別に色分けされているため、取り付ける際は注意する。

4 その他

その他作業は、別紙「病院清掃基準」による。